

一様性者の復讐
右要末す

昭和三年八月十日

東電従業員争議国
関東電気労働組合
芝区炭室町三十一

別記 東電の兄弟達を應援しろ！
労働者無産青年諸君！

自己の金儲けのために五〇〇労働者無産青年を戦線へ送り込み敵の矢にしようとして
ある。資本家共は正しく水刃ではないが、働き盛りのものを取らんと家族を餓死のどん
底へ突き落さうとしてのも、資本家共は今又産業合理化の美名を元に東電従業員
三千を首切りしようとしてゐるのだ。だから東電の兄弟達は此の暴虐な資本家共
と「首切り及對立」「解雇と取り合せ」と東電芝浦工場兄弟は甘んじず「こゝを
以て勇敢に戦ふつもりだ。全労働者諸君！東電の兄弟達を
更に三千人首切りも前にして東電一万三千人の兄弟は今や巨力闘争の重圍の中
中に大戦の火付たも切らうとしてゐるのだ。全必労働者諸君！東電の兄弟達をこゝ「つぎ」
も救えよ。奄達労働者、独力な名義に依つて兄弟を勝たすのだ。
工場に職場に従業員大會を開き、應援斗争を、基金をドシドシ送り込め
兄弟達の勝利は全労働者の勝利なのだ。支那から手を引け。
帝國戦争は絶対反對だ！

戦争反對同盟中部支部